

使用許可業務に係る審査基準等

千葉市中央区蘇我コミュニティセンター

ハーモニープラザ分館

指定管理者 FunSpace・オーチャー共同事業体

千葉市行政手続条例及び千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館の管理に関する基本協定書の規定に基づき、千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館（以下「当分館という。」）の使用許可に係る審査基準及び標準処理期間その他必要な事項を次のとおり定める。

1 当分館を使用できる者

次に掲げる者は、当分館の施設を使用することができる。

- (1) 市内在住、在勤又は在学の者
- (2) 市外在住者、企業、個人（個人事業主を含む。）等

2 使用許可に係る審査基準

次のいずれかに該当するときは、施設の使用の許可をしないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 商品の宣伝、展示又は販売など営利を目的とすると認められるとき。
- (3) 施設又は設備を破損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になるとき。
- (5) 名目のいかんを問わず、勧誘・募集等（サークル並びにコミュニティの形成に資する活動団体及び社会貢献活動のために設立された団体の勧誘・募集等を除く。）を行う場合及び宗教上の儀式・行事を行う場合などコミュニティセンターの管理上支障があると認めるとき。

3 当分館の使用登録

フィットネスルームを個人使用する場合を除き、当分館の施設を使用しようとするものは、あらかじめ使用登録をしなければならない。ただし、継続的に使用することが見込まれないもの及び国・地方公共団体等の公的団体など使用登録をする必要がないと認められるものについては、この限りでない。

- (1) コミュニティセンター使用登録届等の提出

使用登録に当たっては、次に掲げる書類を指定管理者へ提出しなければならない。

必要書類	備考
コミュニティセンター及び土気あすみが丘プラザ使用登録届（様式第1-1号）	
会員名簿（様式第1-2号）	市内サークル・団体等のみ提出
収支計画書（様式第2号）	市内サークル・団体等のみ提出
収支報告書（様式第3号）	市内サークル・団体等が前年度から継続して登録する場合のみ提出

(2) 使用登録区分

区分	定義	備考
1 市内サークル・団体等	「千葉市に在住、在勤又は在学の者で構成されるサークル」※ ¹ 並びに「コミュニティの形成に資する活動団体及び社会貢献活動のために設立された団体」※ ²	※1 代表者が千葉市に在住、在勤又は在学（以下「在住等」という。）の者で、代表者を含めた構成メンバーのうち、千葉市に在住等の者の人数が総人数の半数以上を占めるサークル団体をいう。 ※2 地域運営委員会、スポーツ連盟等の地域団体又はNPO法人等で事務所等が千葉市にある団体とする。
2 その他	市内サークル・団体等の定義に該当しないもの	市外在住者、企業、個人（個人事業主を含む。）等

(3) 使用登録の有効期間

当分館の使用登録の有効期間は、登録した日の属する年度の末日までとし、継続して施設を使用する場合は、年度ごとに使用登録を要する。

(4) 使用登録内容の変更

使用登録をした者は、登録した内容に変更が生じた場合は、その変更内容について指定管理者へ届け出なければならない。

4 創作室、講習室、美術・工芸室、陶芸作業室、料理実習室、和室、茶室、多目的室、音楽室、ハーモニーホール（以下「諸室」という。）の使用並びにフィットネスルームの専用使用の手続等

（１）使用の許可申請等

当分館の施設を使用しようとするものは、使用しようとする日の属する月の２月前の月の１１日（その日が休館日に当たるときは、同日後の最初の休館日でない日）から使用しようとする日の前日までの間に、千葉市コミュニティセンター施設使用許可申請書（以下「使用許可申請書」という。）を指定管理者に提出しなければならない。

なお、次に定める抽選予約をし、当選した場合は抽選日に、抽選後空き施設の予約をした場合は予約をした日に使用許可申請書の提出があったものとみなす。

ア 抽選予約

３（２）に定める市内サークル・団体等は、次に定めるところにより、使用しようとする施設の抽選予約の申込みをすることができる。

（ア）申込みをすることができる場合

- a 諸室を使用しようとするとき
- b フィットネスルームを専用使用するとき

（イ）申込みの方法

使用しようとする日の属する月の２月前の月の１日から１０日までに、使用しようとする施設、日、時間帯等を、公共施設予約システムに登録する。

（ウ）抽選

同一施設、同一日、同一時間帯に複数の申込みがあった場合は、公共施設予約システムにより、抽選し、当選者を決定する。

（エ）抽選日

抽選日は毎月１１日とする。

（オ）申込コマ数の上限（１サークル・団体等につき）

- a 諸室 月１０コマまで
- b フィットネスルーム（専用使用） 月５コマまで

ただし、a bに定める申込コマ数の上限は、すべてのコミュニティセンター及び土気あすみが丘プラザの申込コマ数の合計とする。

イ 抽選後空き施設の予約

抽選後、諸室を使用しようとするとき又はフィットネスルームを専用使用しようとするときは、使用しようとする日の属する月の２月前の月の１１日（その日が休館日に当たるときは、同日後の最初の休館日でない日）から使用しようとする日の前日までの間に予約をすることができる。この場合においては、諸室及びフィットネスルームともに、原則として予約コマ数の制限を設けない。

ウ 超過・繰上使用

使用の許可を受けた時間を超過し、又は繰り上げて使用する場合、超過し、又は繰り上げて使用しようとするコマ（時間帯）の開始時間から使用許可申請をすることができる。

(2) 使用許可

指定管理者は、使用許可申請書を受理し、これを審査し許可したときは、千葉市コミュニティセンター施設使用許可書（以下「使用許可書」という。）を、許可しないときは、千葉市コミュニティセンター施設使用不許可通知書を、申請者に交付するものとする。

(3) 使用の取消し

使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）がその使用を取り消すときは、あらかじめ、千葉市コミュニティセンター施設使用取消届（以下「使用取消届」という。）に、使用許可書を添えて、指定管理者に提出しなければならない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めるときは、この限りでない。

(4) 使用許可の取消し

指定管理者は、設置管理条例第10条の規定により使用許可を取り消したときは、千葉市コミュニティセンター施設使用許可取消通知書を当該取消しに係る使用者に交付するものとする。

(5) 使用許可に係る事項の変更許可申請

使用者は、使用許可に係る事項を変更しようとするときは、千葉市コミュニティセンター施設使用許可事項変更許可申請書（以下「変更許可申請書」という。）に使用許可書を添えて、指定管理者に提出しなければならない。

(6) 使用許可に係る事項の変更許可

指定管理者は、変更許可申請書を受理し、これを審査し許可したときは、千葉市コミュニティセンター施設使用許可事項変更許可書を、許可しないときは、千葉市コミュニティセンター施設使用許可事項変更不許可通知書を、使用者に交付するものとする。

(7) フィットネスルームの専用使用に係る利用料金

使用しようとするサークル・団体等の構成員のうち、半数以上が高校生以下の者（高校生及び18歳未満の者）の場合は、高校生以下の利用料金を適用し、その他の場合は一般の利用料金を適用する。

5 フィットネスルームの個人使用の許可

当分館のフィットネスルームを個人使用しようとする者は、千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館フィットネスルーム個人使用券もしくは千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館フィットネスルーム個人使用回数

券（以下「回数券」という。）を購入し指定管理者に提出することにより、又は千葉市中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館フィットネスルーム個人使用定期券（以下「定期券」という。）を購入し指定管理者に提示することにより、使用許可を受けるものとする。この場合において、所定の使用時間を超過して当該フィットネスルームを使用しようとする者は、当該超過時間分の千葉市中央区蘇我コミュニティハーモニープラザ分館フィットネスルーム個人使用超過券（以下「超過券」という。）を購入し、又は回数券を指定管理者に提出することにより、使用許可を受けるものとする。

6 標準処理期間

使用許可申請等に対する標準処理期間は1日とする。

7 不利益処分

次のいずれかに該当するときは、当分館の施設の使用を制限し、若しくは停止し、使用の許可を取り消し、又は当分館からの退去を命ずるものとする。

- (1) 設置管理条例又は施行規則に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により使用許可を受けた事実が明らかになったとき。
- (3) 使用許可に付した条件に違反したとき。
- (4) この使用許可業務に係る審査基準等に規定する施設の使用を許可しない基準に該当する事由が生じたとき。
- (5) 当分館の管理の業務に従事する者の管理上の指示に従わないとき。
- (6) その他当分館の管理上支障があると認めるとき。

8 利用料金の返還

災害その他使用者の責めに帰することができない理由により使用不能となった場合及び使用者がその使用許可に係る使用を開始する時間前に使用の取消しを届け出た場合は、既に支払われた利用料金の全額を返還するものとする。

9 施設の使用時間

当分館の施設の使用時間は、午前9時から午後9時までとする。

10 中学生以下の者の使用

(1) 諸室の使用及びフィットネスルームの専用使用

ア 諸室の使用

小学生以下の者のみで構成されるサークル・団体等又は小学生以下の個人が使用する場合及び中学生以下の者のみで構成されるサークル・団体等又は中学生の個人が午後7時から午後9時まで使用する場合は、保護者等の同伴を要するもの

とする。

イ フィットネスルームの専用使用

小学生以下の者のみで構成されるサークル・団体等又は小学生以下の個人が使用する場合及び中学生以下の者のみで構成されるサークル・団体等又は中学生の個人が午後5時から午後9時まで使用する場合は午後7時以降の時間帯については、保護者等の同伴を要するものとする。

(2) フィットネスルームの個人使用

ア 小学生以下の者が使用する場合及び午後7時以降に中学生が使用する場合は、保護者等の同伴を要するものとする。

イ フィットネスルーム内のトレーニング機器等について、小学生以下の者は使用できないものとし、中学生が使用する場合は保護者等の同伴を要するものとする。

11 その他

(1) 当分館内での飲食

ア 飲食を主目的として当分館内の施設を使用することはできないものとする。

イ アの規定に反しない限り、諸室及びフィットネスルーム以外の施設において飲食をすることは認めるものとする。

ウ アからイまでの規定にかかわらず、水分補給等のため飲料水等は飲用することができるものとする。

(2) 当分館内での飲酒

当分館内での飲酒は、原則禁止とする。

ただし、社会通念上相当と認められる場合においては、この限りでない。

(3) 当分館内での喫煙は、禁止とする。

(4) 音、におい、振動等により他の使用者の使用に著しい支障をきたす恐れがある場合は、施設の使用に制限を付す場合がある。

(5) 諸室及びフィットネスルームの使用時における会場設営等については、使用者において行うものとする。

(6) 施設を使用する場合は、別表に掲げる部屋の収容定員の範囲内とする。

別表（中央区蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館）

階	施設名	収容定員	内線番号	備考（備品等）
2	創作室	36名	271	
2	講習室1	27名	262	
2	講習室2	20名	263	
2	講習室3	44名	374	
2	講習室4	44名	375	
2	美術・工芸室	24名	372	
2	料理実習室	30名	270	
2	和室1	30名	262	
2	和室2	12名	370	
2	茶室1	6名	なし	
2	茶室2	4名	なし	
2	多目的室	48名	373	
2	音楽室	30名	なし	
3	ハーモニーホール	200名	294	別途、親子室（8名）あり